



加古だより

加古小学校通信
令和6年1月号
No.38 (354号)

いろいろな人に褒めてもらいました！

校長 吉田 博明

<町長が絶賛！>

先週13日の土曜日、加古地区のとんどが行われました。当日はとてもいい天気、朝のうちは風もなく、勢いよく炎が燃え上がりました。書初めやしめ飾りなど、地域の方もたくさん来られて一緒に燃やしました。とんどは、お正月飾りなどの縁起物を燃やして、五穀豊穰、商売繁盛、家内安全、無病息災などを願う行事とされています。



町長や教育長、議員さんも来られていたのですが、そこで町長が「毎日流れている有線放送。その中でしゃべっている加古小学校の3年生の子たちの発表が、中身も態度もとてもしっかりしていて感心している。他の人もそう言っていて、一度どんな子どもたちかあってみたい。」と仰っていました。

その他にも、「先日あった150周年記念行事、とても評判が良かったですね。地域のお年寄りの方もたくさん来てくれて良かったです。」とか、「加古小学校が良い方向に変わってきていますね。」などと褒めてくださる方もいました。

また、「加古小学校のチーム担任制、評判が良いみたいです。うちの子ども（他地域にお住まい）に話をしたら、ぜひ子どもの学校でも取り入れてほしい、と仰っていました。」と話してくださる方もいました。

<先生方にも褒めてもらいました！>

毎日、放課後に行われている職員打合せ。その中で、今日一日を振り返り、学校全体やクラスごとにあった出来事や連絡事項、共通理解しておくべきことを、全職員で共有します。その中で、先日行われた身体測定について、養護教諭の藤井先生がお話をされました。全校生の中でも、4年生の態度がずば抜けて素晴らしかったとのこと。引率の先生がいないのに私語を一切することも無く、教室から来て、測定を受け、そして帰っていったということでした。6年生も、身長を測定するとき、しっかり胸を張って背筋を伸ばすなど、とても6年生らしい凛々しい姿だったと褒めてくださいました。6年生については魚住先生も、琴の演奏を聴く態度が素晴らしかったと褒めてくださいました。

<とんとん大人に近づいている人が増えてきた？>

寒さが厳しいこの時期、春に向けて木々のつぼみが膨らんでくる時です。人も同じ。毎年、この寒い時期に、少しずつ大人の顔つきに変わってくる人が出始めます。今までとは明らかに違う、凛とした顔つきになります。何かを突き破ったような、スッキリした大人に近づいた顔つきです。そんな素敵な人が増えてきました！もう春はすぐそこです。

